

大泉町教育委員会会議録

1 日 時 平成31年1月28日（月）午前10時00分から午前11時20分まで

2 出席者

國井教育長、高倉委員、福田委員、秩父委員、大塚委員

3 出席職員

持田教育管理課長、中本教育指導課長、岩瀬こども課長、関本生涯学習課長、齊藤書記

4 傍聴人

なし

5 議事、協議及び報告事項

議案第1号 平成31年度教育行政方針について

議案第2号 平成30年度末県費負担教職員人事に関する基本方針について

6 議事内容

國井教育長 これから教育委員会議を開催いたします。

日程第1 前回会議録の承認について

事前に配布させていただきました、会議録について何かご意見等ございますでしょうか。

秩父委員 前回の協議会で、町民マラソンの走行距離が実際の距離と違うのではというお話をございますが、会長と相談いたしまして、今まで表記があいまいであったため、来年以降は小数点以下まで表記していくことを検討しております。パナソニックの一辺は1kmございませんので、表記をはっきりとさせていくことをご報告いたします。

國井教育長 他にございませんでしょうか。

ないようでしたら、今回は秩父委員さんと大塚委員さんに会議終了後、ご署名をお願いいたします。

続きまして、日程第2 議案第1号平成31年度教育行政方針について
事務局より、説明をお願いします。

持田課長 議案第1号 平成31年度の教育行政方針についてご説明申し上げます。
本町の教育指針として、平成31年度教育行政方針を策定いたしたく提案する次第です。

それでは、資料をご覧ください。前回の会議では構成を変更いたしましたことから、まずは施策の目標や取組内容を一覧表で検討していただきましたが、最終としては、この構成でいきたいと考えております。

用語の統一、文言の整理、また指標なども見直しましたので、それぞれ所管課より、前回からの変更点のみご説明したいと思います。

まず、教育管理課ですが、6ページをお開きください。教育管理課につきましては、⑤、⑥ですが、⑥のICT環境の充実を重点項目とさせていただきました。また、指標について、2年後、3年後を記載しておりましたが、来年の指標とさせていただきました。

國井教育長

続いて、中本課長。

中本課長

5ページをお開きください。①の指標につきまして、学力だけではなく、子ども達の体力、運動能力、運動習慣等の調査の結果も記載させていただきました。

①個に応じた教育の推進でございますが、目標・目的のところに、子どもたちの笑顔が見られるように、という文言を加えさせていただきました。

また指標の中の、不登校の出現数を出現率と変更いたしました。

6ページをお願いいたします。④指導法の徹底につきまして、指標の「授業参観の視点」の項目に対する教員の自己評価を100%にできるよう、変更いたしました。

國井教育長

続いて、岩瀬課長。

岩瀬課長

こども課所管の説明をさせていただきます。

資料の3ページをお開きください。①育児支援、育児不安の解消、子育て環境の整備でございますが、指標の緊急一時保育事業の利用者数を、実績をみまして、190人といたしました。

続きまして、②児童虐待の未然防止及び早期発見・再発防止につきまして、前回の指標では、要保護児童対策地域協議会としておりましたが、児童虐待防止啓発回数 年9回と変更いたしました。

次に、③「第二期大泉町子ども・子育て支援事業計画」の策定でございますが、目的・目標により詳しく、わかりやすいよう記載いたしました。

4ページをお開きください。2就学前教育と保育の充実の、①学童保育の充実につきまして、前回は基本目標、1子育て支援の充実でございましたが、現在策定中でございます総合計画との整合性を考えまして、2就学前教育と保育の充実の中へ記載させていただきました。

続きまして、③認定子ども園、幼稚園、保育園への補助金等の交付でございますが、上段の各種補助金の指標の支給につきまして前回では施設型給付費が支給されている園数を記載しておりましたが、下段の施設型給付費及び就園奨励費の支給の指標の内容と合わせる形で同様に補助金等を活用した施設数へと変更いたしました。

國井教育長

続いて、関本課長。

関本課長

7ページをお開きください。生涯学習課につきましては、主に指標の数値を前回よりも上げました。①住民の生活課題や学習意欲に応える幅広い講座の開催につきましては、指標を各講座の参加率を70%から88%へ、高齢者教室の通年での参加率を65%から70%へ上げました。

②子ども読書活動の推進につきましては、指標にあります、親子参加型の講座の参加率を、本年度のメインになる事業ですので70%から100%とし、50組100名の方の参加を目指し取り組んでまいりたいと思います。

続きまして、8ページをお願いいたします。5青少年育成の推進でございますが、①放課後子ども教室の充実の指標の中の、平成31年度と和暦に変更したことや、放課後子ども教室の出世率を90%といたしました。

③携帯端末やインターネットの適正利用についての周知啓発でございますが、指標にクリアファイルの配布 5000枚とありましたが、削除いたしました。

6人権尊重の推進の①人権課題に対する学習機会の提供でございますが、指標の大会及び講座の延べ参加者数を前回は850人としておりましたが、実績にプラスして、970人といたしました。

続きまして、7スポーツ・芸術文化の振興の①誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションに親しむ機会の提供につきまして、指標に具体性を加えまして、スポーツ大会やスポーツ・レクリエーションの事前のデモンストレーションも含めた参加者数といたしました。

10ページをお願いいたします。④指定管理者の審議・選定でございますが、取組内容にあった文化むらの文言を削除いたしました。

それでは、ご意見等ございますでしょうか。

國井教育長 全体的によくまとまっていて、わかりやすのですが、部署ごとの縦割りの目標になっていて、横の連携がないように思います。直す必要はありませんが、例えば、ICT環境の充実をさせ、その先どうするのか、どう他に連携させるのかという横のつながりのある、教育行政ができるようになっていただきたい。先日、社会教育関係の新年会に参加させていただき、社会教育委員長のお話で放課後子ども教室について色々大変だというこというお話を伺いました。やはり、縦だけでやっていくのは大変なんだと思います。横の連携が取れるようになれば、よりよい教育環境が整っていくのではないでしょうか。

國井教育長 縦割りの方針ではなく、横の連携を取るような具体策が必要なのではないかということを福田委員さんのご意見を伺いながら感じました。

ご意見をいただきて、事務局から何かありますか。

関本課長 ご意見ありました、放課後子ども教室でございますが、平成29年10月から北小学校で実施し、来年度は東小学校、最終的には南、西小学校へと実施してまいりたいと考えておりますが、実施してみますとやはり講師の人数や得意分野などの問題があります。色々なことができればと思っておりますので、たくさんの方に声をかけながら実施してまいりたいと思います。

國井教育長 色々な団体に声をかけていくとともに、学校の教育も不可欠なんだと思います。他にありますか。

私の方からよろしいでしょうか。前回、高倉委員さんからお話のあった、外国のあいさつや簡単な日常用語を改めて学んではいががでしょうか、という

- ことについて、教育行政方針の③教育環境の充実の③コミュニケーション能力の育成に繋がっているように思います。記載ではこちらにありますが、これは教育環境に限らず、全体で高めていきたいと思っております。福田委員さんのご意見を伺いながら、改めて横の連携が必要だと感じました。
- ありがとうございました。他にご意見ございませんでしょうか。
- 秩父委員 生涯学習が主だと思うのですが、各講座の参加率について、参加率の低いものは廃止したり、どの講座が本当に必要なか、講座を整理した方がいいと思います。ある講座に参加いたしますと、参加者の6割、7割が役場職員ということがあります。いろんな人が興味をもって参加できるような講座を望みます。
- 國井教育長 講座の内容や質を高め、参加者数の目標達成ではなく、一般の人を巻き込むような講座設定が必要なのだと思います。
- 高倉委員 今までの教育行政方針は、はじめに教育行政方針の位置づけがありましたが、今回に記載がないのはどうしてでしょうか。
- 持田課長 教育大綱のほうで位置付けを載せておりませんので、教育行政方針にはあえて載せませんでした。今回は教育行政方針の位置づけは大綱で、具体的な施策を教育行政方針でと、文言で説明しておりますので、今回は削除いたしました。来年度の教育行政方針は、シンプルに、わかりやすい構成にいたしましたが、今回初めてこういう構成にいたしましたので、次年度以降も含め、見直していきたいと思います。
- 高倉委員 わかりました。あとは内容をいかに実戦できるか、ということが大事になってくると思います。この指標の数値を達成できるよう、職員の皆さんとともに教育委員としても協力したいと思います。
- 國井教育長 他にございませんでしょうか。
- 大塚委員 いただいております、こちらの教育行政方針はもう修正等はすることなく、ほぼ決定ということなのでしょうか。
- 國井教育長 前回の協議会でご説明をし、見ていただきましたので、今回は文言等を整理や内容の修正をいたしましたので、こちらで進めていきたいと思っております。
- ただ、さらに文言等の整理があれば、修正しては行きたいと思いますが、大きく変更することなく、この構成でいきます。
- 大塚委員 8ページの②携帯端末やインターネットの適正利用についての周知啓発について、細かい修正ができたらお願ひしたいのですが、インターネットの適正教育は学校の講演会等で子ども達と何度もお話を伺っております。安全に利用することや、どういったことが危険かなど。ぜひ学校等と被らないような内容の啓発をお願いしたいです。WHOでもゲーム障害を疾病と認定されていますし、学校の先生たちも含めた、インターネット等に係る今の子供たちの現状やそれらからの障害など理解してもらえるようなものにしていただきたい。
- 國井委員 青少年育成の推進②については、当然、学校教育にも関わってきますし、啓

- 発の内容についてはこちらの部分に細かく記載はできませんが、ご意見いただいたような今現在に即したものを取り入れ、工夫していく取り組んでいくということでおろしいでしょうか。
- 大塚委員 はい。子どもたちはインターネットからもたくさん情報を得ていたり、ユーチューブなどを見ている時間はとても長く、これだけ普及していると保護者も止めようがなくなっています。そういうことも含めて、適正利用の啓発をお願いします。
- 福田委員 私もこれらの講演会を色々聞いておりますが、マンネリ化している。もっと当事者の実体験などを取り入れ、実のある啓発事業にしていただきたい。
- 國井教育長 内容をさらに工夫し、本当に役立つもの、そして聴衆者の心に届くものを考えていく必要があると思います。他にございませんでしょうか。
- 福田委員 先日の新聞記事に、フィンランドの教育についての掲載がありました。生徒が生き生きとした教育・授業を受けているということでありました。椅子を使わず、立って授業を受けたり、その授業も遊びを取り入れていたりと色々工夫されていました。今までどおりの教育だけでなく、色々試してみることも必要なではないでしょうか。
- また英語教育について、教育行政方針に大泉町としてどう取り組むかが見えないのが少し寂しいように感じました。
- 國井教育長 フィンランドの教育を例に出させていただきましたが、画一的な指導ではなく、工夫したものを取り入れていくことを、研究、検討してまいりたいと思います。
- 中本課長 英語教育について、中本課長いかがでしょうか。
- 英語教育については、今後、大泉町の特性を生かしたコミュニケーション能力を高めていきたいと思っております。
- 福田委員 英語教育に限らず、大泉町は外国籍の人が多く、皆さん日本語を理解しようと頑張っています。そのような中で、英語を学ぶことにより、共通理解ができる、さらにコミュニケーション能力が高めていくことができるのでは、と私は思います。
- 中本委員 大泉町は南米系の方が多く、ポルトガル語やスペイン語が主たるところではありますが、最近ではいろんな国々の方が増えていますので、英語教育にこれからも力を入れていこうと思います。
- 國井教育長 他にいかがでしょうか。ないようでしたら、議案第1号 平成31年度教育行政方針について、承認していただける方は挙手をお願いします。
- (挙手全員) 举手全員により、議案第1号について承認といたします。
- 続いて、議案第2号 平成30年度末県費負担教員人事に関する基本方針について事務局より説明をお願いします。
- 中本委員 資料の2、3ページをお願いします。群馬県教育委員会の基本方針ですが、昨年度と変更ございません。大泉町教育委員会は、県の基本方針を踏まえまして、平成30年度末県費負担教職員人事にあたり、方針として6点ござい

ます。

まず1点目は、全町的な立場から、人事を行うことを基本とする。

2点目は、教育水準の向上のため他市町村との交流を図り、適正な配置に努める。

3点目は、配置換えにあたっては、教職員の勤務の状況等を総合的に判断して、各学校における年齢構成や男女構成を考慮して人事を行う。

4点目は、各学校で中心となる推進力のある教員の適正な配置を行う。

5点目は、新規職員の配置についても、各学校の現状を踏まえながら、公正に配置していく。

6点目は、5年以上の教職員について、配置換えの対象といたしますが、8年以上の教職員について配置換えを行う。必要に応じて5年未満であっても対象とする。

以上、7校が平等になるよう方針が作られております。

この基本方針につきましては、県の基本方針を基に作られておりますが、昨年度と変更はございません。具体的には、学校課題、方針に書き込みにくく、変更は行っておりませんが、管理職の異動や、教育事務所ごとの人事、60歳以上の方の再任用の問題、教科のバランスなどさまざまな問題がありますので、包括的な表現となっておりますことをご了承いただけたらと思います。

國井教育長 内容についてご質問があればお願ひいたします。

福田委員 町内の教員で一番長い方は何年ですか。

中本課長 8年です。育休中や病休中を除いてですが、8年目の教職員が何名かおります。

國井教育長 他にいかがでしょうか。

ないようでしたら、議案第2号 平成30年度末県費負担教員人事に関する基本方針について 承認していただける方は、举手をお願いします。

(举手全員)

举手全員により、議案第2号について承認といたします。

続きまして、日程第3 教育長報告につきまして、特別な内容はございませんが、教育委員会の行事や、教育委員会に関連する団体の実施する行事も順調に進んでおり、先日は郡のかるた大会が行われ、成績もよく、子ども達は頑張っていました。

文化むらで実施しております、町内の小中学校の児童生徒作品展が昨日で終了いたしましたが、たくさんの来場者の方がありました。また、町民ホールでは、大泉かるたの原画展も開催されております。簡単ですが報告させていただきます。

続いて、日程第4 その他でございますが、平成31年成人式の結果について関本課長、お願いします。

関本課長 成人式では、大変お世話になりました。おかげさまで無事終了いたしましたので、簡単に説明させていただきます。資料の4ページをお願いします。今年につきましては、平成31年1月13日 文化むら大ホールで挙行いたし

ました。該当者数は 517 人、出席者 326 人、出席率は 63.1 % でございます。毎年 6 割みておりますが、昨年度と比べ 3.4 % アップしております。天候にも恵まれ、大きな事故やトラブルもなく終了できましたことを報告いたします。

國井教育長 今の件や、他に何かございますでしょうか。
ないようですので、以上で教育委員会議を終了いたします。

上記会議録は、正確であると認めます。

平成 31 年 2 月 26 日

署名 教育長

署名 教育委員

署名 教育委員

